

## 学校の概要

本校は、明治3年創設の由義舎（河内小学校）、明治7年創設の開明舎（今津野小学校）以来永い歴史をもつ二校が統合して開校した学校である。それぞれの学校は、地域と密着し特色ある教育活動を推し進めてきたが、児童数減少のため統合して、より高い教育効果を目指すという計画のもとに、旧河内小学校校舎をリニューアルし校名を御調町立御調西小学校として平成16年4月に開校した。さらに、市町村合併により平成17年3月、尾道市立御調西小学校に校名を変更した。統合により校区面積は2倍以上になり、旧今津野小学校区の児童はスクールバスで通学している。

本校は、尾道市御調町の西部に位置し、国道486号線が東西に走り、御調川が田園地帯を東に流れ、自然に恵まれた景観のなかにある。学校前の川辺には東西3.4kmに及ぶ遊歩道が整備され川辺の自然を楽しみながら散策できる環境も整っている。

二校のすばらしい伝統を引き継ぎ、保護者や地域の方々の協力のもと、子どもたちは互いに学び合い切磋琢磨しながら、御調西小学校の新しい校風づくりに、教職員共々夢と気概をもって取り組んでいる。